

いっね！清川



～自ら動く 仲間と動く 信じて動く～

木更津市立清川中学校たより
令和4, 12, 13
No.8

文責 出口 雅志

師走を迎えた学校は・・・

「1年生は学校の手足、手足が動いてこそ学校の動きが見えてくる。1年生が中学生らしく自分たちで動けるようになった学校は必ず伸びていく。2年生は学校の心臓、2年生の動きが学校に活力を与え1年生をリードし、3年生が花開く助けとなる。3年生は学校の顔、入試に向かう一人一人が学校の顔として勝負の場に立つ。卒業式で後輩達に見せる最後の輝いた表情こそが明日の清川中を照らす明かりとなる」私が考え、子ども達に伝えている言葉です。

今、学校では生徒会選挙を終え学校を動かす核が3年生から2年生に引き継がれ、新たなリーダー達は先輩達の一步先に行こうと歩みを始めました。惜しくもクロアチアに敗れベスト8の壁に阻まれましたが日本を感動の渦に巻き込んでくれたサッカー日本代表、その監督である森保一さんの言葉の一部を借りれば「最高の景色を願い続け、一丸となって挑み、今まで頑張ってきたことに自信を持って（先輩に）追いつくのではなく追い越すという考えでいけば、必ず未来は変わる（今以上の清川中を作っていける）」という心境で歩みを始めてくれると思います。



「15の春」を迎える3年生は自分たちの後を引き継いでくれる後輩達に思いを託し、それぞれの選択した進路に向けて最後の追い込みの時期に入りました。受験生を抱えたご家庭では、進路を決定するまでは様々な事を考え、共に悩んだことでしょうか。時には親子で考えがあわず苦しんだこともあったかもしれません。

しかし決めた後は、その進路が最高の選択であり、勝ち取った進路が最も将来に生きる進路先であると信じる事が一番の道だと思います。

保護者の方はもちろん後輩達や地域の方達もみんなが君たちを応援しています。そして先生方は一緒に様々な事を考え、これからも一緒に立ち向かっていくことを約束します。本気になって頑張ってください。

年の瀬から正月を迎える12月も学校にとっては新たな胎動の時期であり、今までの人生にはなかった選択を迫られる子どもたちがそれを形にするための追い込みを開始する時期に入ります。清川中職員一同、子ども達一人一人に目を配りながら更なる向上を目指していくことをお誓いし、年末の言葉とさせていただきます。





新生徒会役員 立会演説会



新生徒会役員 認証式



松本佳奈さん 講演会



全校三者面談

十二月の予定

- 十三日(火) 専門委員会
- 十四日(水) 全校書き初め大会
- 十五日(木) 全校評議会
- 二十日(火) 大掃除
- 二十二日(木) 給食終了
- 学年集会

- 二十三日(金) 終業式
- 二十七日(火) 閉庁日

一月の予定

- 六日(金) 始業式
- 避難訓練
- 十日(火) 給食開始
- 街頭指導
- 十二日(木) 君研

- 十三日(金) 職業人に学ぶ(二学年)

第三回英語検定

- 二十日(金) 第三回漢字検定
- 二十四日(火) 専門委員会
- 教育相談開始

全校評議会

- 二十五日(水) 全校評議会
- 二十六日(木) 夢の教室(二年A B組)
- 二十七日(金) 夢の教室(二年C D組)
- 三十日(月) 三学年希望面談

